進路だより

令和8年度11月2日（金）
進路指導部　　第2号

第２号は、夏休み中に行われた様々な取組や、寄宿舎での生活の様子を掲載しています。

夏休みを活用して、職場体験や事業所見学をした生徒もたくさんいました。

学校では福祉事業所による「福祉事業所説明会」を開催しました。多数のご参加、ありがとうございました！

飯塚市役所　体験実習

夏休み中、飯塚市在住の高等部生徒（知的障がい教育部門より２年生２名、１年生４名）が、飯塚市役所の体験実習に参加しました。

Ⅰ期（８月４、５日）とⅡ期（８月１８、１９日）に分かれ、どちらとも２日間、９時から１５時半までの実習でした。

実習以外にも、普段入ることができない市役所の庁舎内を見学したり、庁舎外の施設で実習を体験したりしました。「作業を通して、いろいろな人と交流をしながらコミュニケーション能力を高めることができました。」「押印の仕方やシュレッダーのかけ方など、日ごろあまり体験できない活動を行うことができました。」等、参加した生徒たちは充実した表情で感想を聞かせてくれました。体験した仕事は以下のとおりです。

・郵便物の仕分け・封入作業　・施設内環境整備　・診断書用紙の二つ折り　・申請書の押印　等

福祉事業所説明会

７月３１日に、本校体育館を会場として、福祉事業所説明会を開催しました。本年度は、直鞍地区の福祉事業所２０社に協力して頂きました。保護者の参加人数は５５名でした。参加された方からは、「一度に数社の話を聞くことができてよかった」「現場実習や今後の進路先として考えるいい機会になった」「分からないことを丁寧に教えて頂いた」など多くの声が聞かれました。

寄宿舎の様子

寄宿舎では、日々の生活を通して「自分でできること」を育てています。起床や掃除、入浴、片付けなど、日々の生活経験を一つ一つ積み重ね、卒業後の自立した生活につなげていくことを目指しています。